

平石中央小だより

No. 5

令和7年9月3日

校長 上岡 真澄



平 央 小 ホー ム
ページも併せて
ご覧ください。

なかよく かしくく たくましく (平央小の合言葉)

残暑厳しき折、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、長かった夏休みが終わり、子供たちが元気に登校する姿を見ることができ、大変嬉しく思います。これもひとえに、ご家庭や地域での温かい見守りがあったからこそと、心より感謝申し上げます。1学期後半も、学校とご家庭・地域が連携し、子供たちにとってより良い教育環境を築いていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

いじめゼロ強調月間

「いじめは絶対に許さない」という共通認識のもと、いじめ対策への取組をこれまで以上に充実させ、いじめの根絶を目指すことを目的に、来月1か月間を「いじめゼロ強調月間」とします。主な取組は次の通りです。



- ・「いじめは絶対に許されないものである。」ことについて、道徳科や学級活動等で取り上げ、各学年の実態に応じて指導する。
- ・児童一人一人が、「いじめゼロ標語」を作成し、昇降口に掲示する。
- ・計画委員の児童を中心とした、いじめゼロ集会を実施する。
- ・「いじめゼロリボン（シール）」を全児童に配付し、名札に付けさせ、「いじめゼロ」の啓発を行う。
- ・「いじめアンケート」を実施する。また、「いじめアンケート」を基にした「個別相談」を実施する。全ての質問に「ない」と回答した児童に対しても確認のため声掛けを行う。
- ・日常生活の中で、児童のいじめにつながる言動が見られた際や、いじめに関する情報を得た場合には、即座に事実確認を行い、教職員間で相談・連携の上対応し、学校全体で共通した指導を行う。
- ・「いじめゼロ強調月間」に関する取組について、ご家庭や地域に対して学校ホームページ等を活用し周知を図る。

※保護者の皆様におかれましては、本趣旨をご理解いただき、ご家庭におきましても、いじめは決して許されない行為であることを、お子様と今一度ご確認いただけますようお願いいたします。

地域の皆さまへの連絡



日頃より、本校児童の見守り活動等にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。さて、今年度の学校開放日は下記の通りになります。ご多忙とは存じますが、子供たちの学校での様子をご覧いただくよい機会ですので、ぜひ学校へ足をお運びいただけますと幸いです。

○運動会 10月18日(土) 8:30~12:00 全校児童による鼓笛隊の披露もあります。

※なお、本年度も午前の開催と教職員数の減少に伴う人員不足により、誠に恐縮ながら来賓の皆様のご招待を見送らせていただきたく存じます。

○第2回フリー参観 12月6日(土) 8:30~11:20

※授業の様子などを、ぜひご覧ください。

給食の苦手克服メニュー

7月1日(火)の給食で、「苦手克服メニュー」として、「ソイ丼」を提供しました。豆料理は、苦手な児童が多く、完食してもらうことのできない給食の一つです。そこで給食では、見た目や味付けを工夫し食べやすく調理をしました。食育だよりに作り方をのせています。ぜひご家庭でも作っていただき、今後も家庭と学校の食に対する連携を図っていただければと考えております。

引き続き協力をお願いいたします。

親子奉仕作業(8/30)

8月30日(土)に親子奉仕作業を午前7時より実施いたしました。早朝にもかかわらず、多くの子供たちや保護者の皆様、地域の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。学年ごとに分かれて、校庭や花壇、サツマイモ畑など、夏休み中に伸びた雑草を抜いてきれいにしていただきました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



学力テストの分析について

夏休み中、教職員は6年生の全国学力学習状況調査、そして4・5年生のとちぎっ子学習状況調査の結果を詳細に分析しました。本校の総合的な結果は良好で日頃の努力の成果が見られました。この結果に満足することなく、引き続き学力の向上にも力を入れてまいりたいと思います。この成果の背景には、子供たちの学びの成長があると考えております。

○集中して話を聞く姿勢が身に付いてきている点

- ・授業中に教師や友達の話に集中して耳を傾けることで、内容を正確に理解し、知識を効果的に吸収できています。

○学習に向かう素晴らしい姿勢

- ・新しい探求テーマにも強い興味をもち、自ら進んで学習に取り組む主体性があります。この積極的な姿勢が、深い学びへとつながっています。

○対話的な学習への積極的な参加

- ・授業での対話的な学習に積極的に取り組み、少人数ですが友達の多様な意見を聞きながら、自身の考えをより深く、多角的に発展させています。

これらの姿勢が、子供たちの学力を着実に向上させている大きな理由と考えられます。ご家庭におかれましても、家庭学習をさらに充実させるために以下の点にご協力をお願いします。

- ・「頑張っているね。」「よくできたね。」など、肯定的な声かけでお子様の努力を認め励ますことで、学習意欲を高められるようにご協力をお願いします。
- ・過度に干渉するのではなく、お子様が自分で学習する姿勢を見守ることを大切にしてください。困っているようであれば声をかけ、ヒントを与えたり、一緒に考えたりすることで、自ら考える力を育むことができます。
- ・お子様が質問してきたら丁寧に答えたり、一緒に調べて解決策を見つけたりとすることで、学びの楽しさを共有することができます。
- ・十分な睡眠、バランスの取れた食事など、規則正しい生活を送ることで、学習に必要な体力を養い、集中力を高めることができます。ご家庭におかれましても、引き続き、どうぞご協力よろしくお願い申し上げます。

